



本年最後の【センターだより】となりました。一年間
閲覧いただきまして大変ありがとうございました。

2019 11月号 NO・94
11月25日発行

大雪山国立公園

山 層 雲 峡 ビ ジ タ ー セ ン タ ー



【キタキツネ～11月】キタキツネの狩りに遭遇しました。右下の写真で、キツネの口元から「しっほ」が出ていますので「ネズミ」を捕食したようです。わずか数十分の間に3匹ゲット。臭覚や聴覚が優れているのでしょうか、外れ無しでよく捕食できるものと感心します。狙いをつけて「そろそろ」と寄っていき、一気に「ジャンプ」。狙った獲物は中々逃しません。これ、深い雪の中でも同じく捕食しますが、どうやって獲物を探すのでしょうか？ある海外の研究者によると、キツネには「磁気感覚」がある(いわゆる第6感)。仮説???



【北海道上川町・麓の紅葉～10月】紅葉と言えば「大雪山系」や「層雲峡峡谷」を連想すると思われませんが、地元・上川町の平野部の紅葉も見事な色付きです。写真は全て上川町内で撮影したのですが、町全体が色付いていると言っても過言ではないでしょう。山岳地帯等と比較するとやや赤が弱いですが、それでも十分な紅葉観賞が可能です。

10月中旬：層雲峡峡谷の紅葉の様子





【黒岳沢～10月】10月初旬、黒岳沢の水が白濁しているとの情報あり、関係機関に問い合わせ現地見をしていただいた結果、温泉街から約1時間の上流場所で大岩の落石があり、沢に石があたったところから「硫黄」が噴出し濁ったものとわかりました。「地殻変動」か?などと一時騒然としましたが・・・。



【オツネトンボ(越年)～11月】

トンボの多くがヤゴとして越冬しますが、この種は成虫のまま越冬します。個体数や生息域が減少していますが、今年は非常に多くのオツネトンボが見られました。寒い冬を生き抜く姿は本当に逞しいですね。



【雄鹿～10月】エゾシカは普段は穏やかな性格で、人が寄ると逃げて行きますが、交尾期(発情期)は別です。実に「イライラ」としています。この日も至近距離ではありませんでしたが、前脚で地面をたたき仕草等で威嚇されました。しまいにはこちらに向かって突進してきました。慌てて車に逃げ込み難を逃れましたが、雄鹿は「一夫多妻制」で群れの中で「ハーレム」をつくり一日に何度も交尾をしますが、お相手の彼女に逃げられたのでしょうか?凄まじい威圧感でした。



【エゾリス～11月】お食事中でした。歯や手、踏ん張る足を上手に使いながら樹皮を引きはがし、中にいた昆虫を捕食していました。しかし、引きはがす際の「歯力」や引っ張る「手力」、それを支える筋肉質な足。いとも簡単に引きはがしてしまいました。あの小さな体で・・・ほんの数秒の出来事でした。

【ミズナラ(ドングリ)の葉～10月】

来館のお客様から「ドングリの木の葉は紅葉すると何色になりますか?」とのご質問。普通、ミズナラなどの落葉性ドングリ類は紅葉しないとされています。が、落葉直前に一時「黄色く」なり、すぐに「茶色」に変わるのが普通です。但し、幼(低)木のうちは「赤く」色付くものもあり、成長に伴って黄葉することが多いです。赤くなっているのは、比較的日の当たる林縁にあるもので、写真左は約1mの幼木でした。その後ろに黄色く色付いた木は約10m、また写真には写っていませんが周辺のミズナラの木は約20mで全ての葉が茶色になっていました。幼木の葉は「ハウチワカエデ」のように橙色～赤色と実に綺麗に紅葉します。このメカニズムの説明はかなり専門的になりますので、またの機会に・・・このミズナラの名前の由来は、木に水分が多く、燃えにくいことからきています。



【ヒレンジャクの幼鳥に出会いました～11月】

中々お目にかかれぬ「ヒレンジャク」、今回は幼鳥に出会いました。しかも4羽。写真左上の一番下と写真右上が幼鳥です。胸に縦線が入っているのが特徴、冠羽も短く体色もややまばらです。今年は10月下旬に飛来しましたが、ヒレンジャクばかり・・・。本来「キレンジャク」の中に数羽程度ヒレンジャクが混在しますが、ここ数年は逆現象です。簡単な見分けは、ヒレンジャクは尾の先端が赤、キレンジャクは黄です。ヒレンジャクは針葉樹林帯で繁殖しますが、詳しい繁殖形態は不明となっています。年により渡来数に変動があり、一羽も来ない年も・・・。



←尾が黄
尾が赤→



折って切って開いたら、あらすテキ♪

子供から大人まで楽しめます。

参加自由・無料/申し込みは不要です



大雪山フィールドノート写真展

(日時) 常時展示

皆様のお越しをお待ちしております。

【場所】ビジターセンターレクチャールーム

(内容) 一年を通じた大雪山の自然を写真と解説文で紹介しています。

* 冬季観察会

ニセイチャロマップ・銀河の滝

1/18~2/23 までの土曜/日曜 (午前午後各 1 回)

★★観察会は事前申し込みが必要です★★

★★詳細についてはお問合せください★★

遊びに
来て
下さい

いもものカレンダー

上川・層雲峡気象!		9月!	
9/21 初雪後の積雪で道警より登山自粛の要請		9/25 エゾリス	層
9/27 上川町 ユキムシ (トドノネオオワタムシ)		9/26 キタキツネ国道で車の犠牲に	層
9/29 層雲峡 ユキムシ		エゾシカ ラッティングコール、レンズ雲	
10/2 上川町日最高気温 25.5 度℃ 9月観測史上1位		9/27 オツネントンボ多数	上
10/4 上川町日最低気温 12.4 度℃(高) 10月観測史上3位			
10/6 上川町日最低気温 -0.6 度℃ センター前最低気温 3℃		10/11 ビンズイ、エゾリス、疥癬病のキタキツネ	上
10/7 上川町日最低気温 -1.2 度℃		10/14 キレンジャク群れ	上
10/8 上川町日最大10分間降水量 4.5 mm 10月観測史上3位		10/18 ヒバリ・アトリ多数、コチョウゲンボウ	上
10/9 上川町日最大瞬間風速 20.1 m/s 10月観測史上3位		10/21 ヤマセミ	上
10/10 センター前最低気温 2℃		10/22 キタキツネ国道で車の犠牲に	層
10/13 上川町日最低気温 -2.5 度℃		温泉街にて雄鹿、雌鹿を追いかけまわす(発情期)	層
10/14 センター前最低気温 -1℃		10/23 エゾリス、ヤマセミ、シマエナガ群れ	上
10/14 上川町日最低気温 -3.7 度℃		10/24 日暈、ヒレンジャク群れ	上
10/15 センター前最低気温 -3℃			
層雲峡 早朝「あられ」「雪」峡谷上部雪被る		11/1 ヒレンジャク群れ	上
10/31 上川町 月間日照時間(多) 153.6H 10月観測史上1位		11/3 キタキツネ換毛期	上
11/1 層雲峡一時雪 上川町一時あられ		11/5 ヒレンジャク幼鳥、キレンジャク、エゾリス	上
上川町 日最大10分間降水量 3mm 11月観測史上3位		11/8 ヒレンジャク・キレンジャク群れ	上
11/6 層雲峡 9cm・上川町 3cm降雪(以後 10cm以上記録)		11/10 彩雲	層
11/7 センター前最低気温 -4℃		11/13 ヒレンジャク群れ約 200羽	上
11/8 センター前最低気温 -5℃ 層雲峡降雪 1.7cm		11/20 エゾリス	上
11/12 層雲峡・上川町一時雨 積雪深ゼロに			
11/13 センター前最低気温 -6℃ 上川町 -6.8℃			
11/14 層雲峡降雪 1.4cm			
層雲峡日最大10分間降水量 2.5 mm 11月観測史上1位			
上川町日最大1時間降水量 9.0 mm 11月観測史上2位			
上川町最大瞬間風速 23.9 m/s 11月観測史上2位			
11/15 センター前最低気温 -8℃			
層雲峡降雪 3.1cm 上川町 1.0cm			
11/16 層雲峡降雪 1.2cm 上川町 1.0cm			
11/17 層雲峡降雪 1.2cm			
11/19 層雲峡降雪 1.6cm			
11/20 上川町降雪 1.5cm 上川町日最低気温 -7.7℃			



9月下旬に雪が被りましたが、見事に復活しました。
大雪高原温泉：滝見沼

シマエナガ~11月
さて、何匹のシマエナガがいるでしょう? *正解は6匹です。



築穴に入るお友達を見つけている最中かな?
11月



10月15日層雲峡峡谷に雪が舞いました。昨年は10月29日でしたので、約半月早い初雪となりました。

カレンダー期間
09/21-11/20
観測地
上・上川町 層・層雲峡

今回の子ビタわ

発行:大雪山国立公園



TEL 01658-9-4400 / fax 01658-9-4401

アドレス : <http://www.sounkyovc.net/>

開館時間 6月~10月/8:00~17:30無休・入館無料

11月~ 5月/9:00~17:00月曜日休(祝祭日は翌日)

2019年11月25日発行 M・K

層雲峡ビジターセンター冬季観察会
2020年1月18日~2月23日までの土曜・日曜
集合時刻:午前の部 09:45 午後の部 13:15 歩行2時間程度

国内最大級の天然氷瀑・銀河ノ瀧や、氷柱群が林立する「氷の回廊」ニセイチャロマップなど、層雲峡核心部の1日と氷の世界を堪能します。

雪と氷の造形美

問合せ・申し込み 層雲峡ビジターセンター 定員7名
電話 01658-9-4400(9時~17時 月曜休館) 深層レンタル保険料:¥1,500
参加対象:中学生以上 ※未成年は保護者同伴 集合:層雲峡ビジターセンター

服装:防寒着・二つ袖・厚手の手袋・厚手の靴下など、冬の野外活動ができる服装
※気象状況によっては中止する場合があります

白黒紙面でご覧の皆様へ ~ パソコンをお持ちの方は、上記のアドレスで公開していますので、そちらもご覧下さい。

上記にも記載しましたが、冬季観察会のチラシです。
天然氷瀑・氷の回廊を見に出かけませんか?